

和久井さん(見附) 堂々世界4位



パソコン技能の世界学生大会で4位に入り、主催者らに囲まれる和久井さん(中央)＝米国ワシントン

米でPC技能大会 「力出し切った」

8月上旬に米国ワシントンで開かれたパソコン技能試験大会「マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)世界学生大会2013」に、日本代表として出場した新潟ビジネス専門学校

2年の和久井康太さん(19)見附市が、パワーポイント2007部門で世界4位に入った。帰国した和久井さんは「優勝できず残念だが、世界の人と交流でき、貴重な経験になった」と喜んで

いる。同大会はことしで11回目。決勝には和久井さんから日本代表5人が参加、米国や中国など世界90カ国、延べ約65万人による予選を勝ち抜いた各国の学生らと競った(決勝出

場者数は非公表)。

パワーポイントの部は、米国マイクロソフトの発表用資料作成ソフト「パワーポイント」の技能を競う。製品バージョンによって07と10の部に分かれ、図表を発表資料の中にいかに早く、正確にはめ込むかなどの課題に挑んだ。

07部門の過去の日本人最高位は8位。和久井さんは「4位に入って、自分の力は出し切れた」と達成感はあるが、「優勝した台湾の人らがとても早くて正確だったのを目の当たりにして、世界レベルの高さを感じた」と語る。

来年は専門学校を卒業して参加資格がなくなる和久井さんは「新潟には優秀な学生が多いので、世界一を目指してほしい」と後進にエールを送った。